



# 第55回 全日本学生自転車競技トラック新人戦 東日本大会



令和元年 10月27日(日) 山梨県笛吹市 境川自転車競技場(周長400mバンク)

主催：日本学生自転車競技連盟 共催：公益財団法人日本自転車競技連盟 運営協力：山梨県自転車競技連盟  
協賛：公益財団法人JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社  
WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) 株式会社パールイズミ

Communiqué-2

2019年10月21日

チーフコミッサー 白石 規哲

## 1. 競技番組について

本大会は女子スプリントについては参加者3名の為、予選の結果にて第3位を決定し、上位2名にて決勝戦を行います。

## 2. 男子ポイントレースの専用ゼッケン使用とフレーム・プレート取付けについて

大会受付時に配布するゼッケンとは別に、ポイントレースでは、専用ゼッケン(プログラムのポイントレース頁に記載のゼッケン番号)を使用します。予選、決勝の各レース招集時に配布しますので、各レース参加選手は、間違い無ないように付けるようにして下さい。また、フレーム・プレートを配布するので、フレーム前方中央にテープ等で取り付けて下さい。

## 3. タイム計測種目の計時について

本大会では、タイム計測種目の計時に電子計時を使用します。各自出走順になりましたら、速やかに各自のペダル位置を合わせて、発走担当の役員へ自転車を渡して下さい。また、ウォーミングアップ、クールダウンの走行は、内側の練習用走路のみとします。

## 4. レース出場選手の協力義務について

次の走者は、前のレース終了までには、スタート地点付近にて待機するようにして下さい。著しく遅れた選手、他の選手と同時にスタート位置に付けない選手は、レースから除外します。

## 5. フィールド内への立入り人数について

タイム系種目でフィールド内より指示を与えられるのは、1チーム1名のみとします。

スタートしてそれが正しく行われたと認められたなら、コーチとして1名だけがそこに留まることができるが、軽率な応援身振りなどは一切認められない。(2019JCF 規則第59条1.②)

但し、競走系種目においては、代輪・代車を持ち込む等の、立入り人員の増員を認めます。

走路の見通しを確保するため、フィールド内での待機中は座る様にして下さい。

## 6. 招集・バイクチェックについて

本大会において、いわゆる「招集」は行わない。選手受付時に、ライセンスコントロールを必ず行う事。

バイクチェックは全ての種目の全てのラウンドで行います。選手本人が走る姿(ユニフォーム・ゼッケン・ヘルメット着用、自転車持参)で参集下さい。バイクチェック後にポジションの変更、トラック外への自転車の持ち出しは認められません。また、ポイントレースの代車についてもバイクチェックが必要です。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>





# 第 55 回 全日本学生自転車競技トラック新人戦 東日本大会



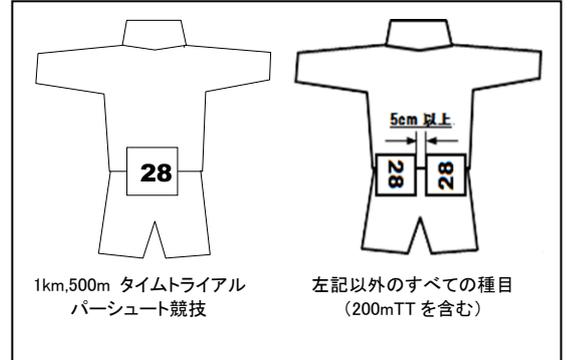
令和元年 10 月 27 日（日）山梨県笛吹市 境川自転車競技場（周長 400mバンク）

主催：日本学生自転車競技連盟 共催：公益財団法人日本自転車競技連盟 運営協力：山梨県自転車競技連盟  
協賛：公益財団法人 J K A 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社  
WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) 株式会社パールイズミ

## Communiqué-2

### 7. ゼッケンの付け方について

ゼッケンを付ける際の安全ピン、フレーム・プレート(ポイントレース)をつける際の結束バンド等の資材は、**各自で用意**してください。  
**ゼッケンの各種目における取付位置**は右図の通りとします。乗車した姿勢で、出来るだけシワがよらない様に装着して下さい。  
※ボディーナンバー、フレーム・プレートの紛失又は、大会終了時に返却できない場合、1 枚 1,000 円のペナルティーを課します。



### 8. その他の注意事項等

- (1)トラック上にいる間は、競技者は常に自転車をしっかりとコントロール下におき、ハンドル(あるいは延長部)上に少なくとも片手を置いていなければならない。これに違反した競技者には警告を与える。(JCF 規則 第 63 条 1 項)
- (2)衣類の品目は競技者の身体形態を修正してはならず、そして衣類または保護のみを目的としない、いかなる必須はでない要素または考案物も禁じられる。(2019JCF 規則第 8 条 6 項)  
本大会でのシューズカバーの使用及びアームカバー、レッグウォーマーの使用については、上記の観点のみにより許可する旨の指示案内を行うので、留意すること。
- (3)ハンドルバー、並びにアタッチメントバーの全ての端面には、バーエンドキャップを装着してください。また、安全の為滑らない様に握りの部分にはバーテープを巻いてください。
- (4)ケイリン 2 走以降（一番内側の 1 走はコミッサーが担当する）、ポイントレース（内側）のホルダーについては各チームより出してください。
- (5)表彰式にはチームユニフォームを着用してください。サングラス・帽子・サンダル履きは禁止です。

※緊急連絡先：学連携帯（090-2207-2369）

以上

レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

